

# 夢きよく 道はるか

R3.2.22

文責 鈴木 仁



## 受け継ぐ～特別な思い出を旅とともに～

2月17日(水)の朝、学校に来てみると本当に驚かされました。本校南館の2階、3階、3年生の教室のある廊下が「京都」になっていました。「五葉神社」や他の建物、様々な工夫された掲示物等は、古都の風情を感じさせてくれました。この日は、「3年生に贈る会」当日。例年であれば体育館で開催し、装飾も体育館に行うところですが、コロナ禍である今年度、全校で体育館に集まることができない中での工夫でした。



今年度の「3贈会」は、3年生が行くことのできなかった修学旅行をモチーフに、3年生に修学旅行に行ったような気持ちになってもらい、感謝の気持ちを伝えたいという生徒会の願いがありました。心遣いは細部にまでいきわたり、招待状は「旅のしおり」のように作られていて、プレゼントしたお守りは、3年生の学年のテーマである「五葉」にちなんで、実際に岩手にある「五葉神社」から御朱印をいただき作成したものでした。各学年の発表は映像で行ったのですが、善光寺の駐車場から修学旅行がスタートし、またそこに帰ってくるまでの映像の中に、思い出のスライドと共に織り込まれていました。さらに、3年生が気がつかないうちに、1, 2年生が校庭に整列して応援を贈るというサプライズもあり、大変心のこもった「3贈会」を行うことができました。



本来であれば、規模の縮小や中止も考える必要があったかもしれない今年度でしたが、リモート等で取り組んだ「東輝祭」や「生徒会選挙」の経験を生かして、今の状況下で何ができるのかを考えての実施内容でした。生徒会の初舞台として取り組んだ生徒たちと、それを支えた先生方の熱い『想い』に、感謝したい気持ちになりました。コロナ禍だからの取組ではない、新しい「3贈会」を創造したように思えました。



校庭に出た時、冷たい風が吹く中でもじっと3年生が来るのを待つ1, 2年生の姿に、生徒会を中心とした在校生の決意を感じ、また応援をしっかりと受けとめた3年生の姿に、本当に卒業するのだと実感しました。行事を通して成長する東中生の姿が、そこにはありました。

今年度は、在校生が卒業式に参加することができません。校庭で、マスクをしたまま全校で歌った1度きりの校歌は、何物にも代え難い宝物になりました。

# 1年生小学校訪問

1月28日(木)、1年生の代表生徒が出身小学校を訪問しました。これは、小中連携に力を入れている東中学校区の恒例行事で、来年度本校に入学する小学校6年生に向けて、中学校の様子を説明し、中学生活への不安を少しでも無くしてもらうことを目的に行っています。

代表の生徒は、前日に学年の生徒の前でリハーサルを行い、学年の代表という自覚をもち訪問しました。当日は、緊張した様子でしたが、映像や



クイズ等も交えながら、工夫したわかりやすい説明を行ってくれました。この行事は、本校の1年生にとっても先輩と呼ばれるために成長する大切な機会となります。コロナ禍で様々な制限のあった今年度であっても、1年生が立派に成長してくれていることを確認することができて大変うれしい気持ちになりました。感染症対応で普段ジャージで過ごしているため、この日に初めて冬の制服を来た生徒がほとんどでしたが、しっかりと板についたその姿は、たのもしい先輩に見えました。

訪問を終えて本校に戻ってくると、それぞれの小学校の校長先生方からお礼の電話をいただきました。「成長した卒業生の姿を見ることができてうれしかった。」伝えてくださったその言葉は大変ありがたく、コロナ禍であっても直接ふれあうことのできる機会を大切にしていきたいと思いました。今後も、児童、生徒のために、様々な方法で小中連携を進めていきたいと思えます。

## 授業参観・新入生保護者説明会

コロナ禍である今年度は、3年生は、11月に進路説明会を行ったものの、授業参観を行うことはなかなかできませんでした。2月に入り、3日(水)に2年生が進路学習会、10(水)に1年生が授業参観(学年集会)を行い、短い時間でしたが学校の様子を保護者の皆さんに見ていただきました。本来であれば何度も学校に足を運んでいただき、子供の成長を共に見つめ続けたかったところですが、それが叶わず、今年度は来ていただかないというかたちで協力を願ったことを申し訳なく思います。私も保護者の皆さんの前で話をしましたが、何か初めての授業参観というような気持ちがせず、顔を合わせなくても日頃より様々



な面でご協力をしていただいていることを再確認しました。本当にありがとうございます。

また、5日(金)には市民会館で、新入生保護者説明会を行いました。多くの保護者の皆さんに支えられての東中学校です。来年度も感染症対応等、ご協力を願わなければならないことが多いと思えます。子供たちの健やかな成長のために、共に歩んでいきましょう。よろしくお願ひします。